

コスタリカ ルビマ タラス

コスタリカの首都サンホセから南西に約 70 km のタラス地区は自然豊かな緑と清流に恵まれた楽園のような場所です。このタラス地区に BONILLA SOLIS 家（ボニ - ラ ソリス）の 5 人の子息により経営されている素晴らしいコーヒー生産者のコーヒーをご紹介します。



← 5 人のご子息の 1 人 責任者の Héctor Bonilla Cruz さん

1950 年 11 月 9 日生。

Luvima de Tarrazú S.R.L.（ルビマ デ タラス）メンバーの最長老。今回のコーヒーはこの Luvima de Tarrazú S.R.L.（ルビマ デ タラス）からセレクトされたものです。



Luvima de Tarrazú S.R.L.（ルビマ デ タラス）は「Don Maya」という水洗加工処理工場を所有しています。この工場で処理されるコーヒーは 8 つの農園（区画）で生産されるコーヒーのみを原料としています。

自然環境に配慮した農園と水洗処理工場で、農園にはアボカド・バナナ・バンレイシ（カスタードアップル）と一緒に植えられています。



今回輸入したロットは、LA LOMA 農園（区画）で生産されたものです。

標高 1700 m、年間降雨量 2900 mm、平均気温 19℃ とコーヒー栽培に良い条件がそろった区画です。

手摘収穫されたコーヒーは丁寧に水洗処理され、機械乾燥の後天日乾燥で仕上げられます。